

令和5年第2回大和村議会定例会  
 一般質問通告一覧(6月20日 火曜日開催)

No.	I	蔵 正	
質 問 事 項			要 旨
1.		グラウンドゴルフ場の整備について	1) 村民交流の場並びに健康増進と地域の活性化を目的に、湯湾釜集落の村有地(宮崎地区)にグラウンドゴルフ場を整備できないか。
2.		大和村の宝「ひらとみ神社」の化粧直しについて	1) 温泉施設等で本村に注目が集まる中で、ひらとみ神社の化粧直し(社の塗装工事)を行いサトウキビ発祥の地である本村の宝物として村外に発信するべきではないか。
3.		幼児保育体制の検討課題について	1) 人材確保策について 2) 責任者の配置と所管課について 3) 在宅育児手当について 4) 保育スペース(クラス分け等)について
4.		教員住宅について	1) 家族連れで本村に滞在するには狭すぎて地域との交流も図りづらい。方策を練るべきではないか。

No.	2	市田 実孝	
質問事項			要旨
1. 移住・定住支援制度について	<p>1) 移住・定住希望者にどのような優遇制度があるのか。</p> <p>2) 今後、労働人口の減少に伴う村内の雇用対策の面や村内の空き家の増加が予想されることから、特にUターン希望者に対する支援を積極的に進めていく必要はないか。</p>		
2. 自主防災組織強化や支援について	<p>1) 災害時における自主防災組織の初動対応で多くの人命が救われているが、組織の強化や支援にどのような対応がなされているか。</p> <p>2) 各集落別に支給された防災機材等に不足品など確認されているか。</p> <p>3) 災害時に食料などの対策は確認されているか。</p>		

No.	3	勝山 浩平	
質問事項			要旨
1. 会計年度任用職員のボーナス拡充を求めて	1) 自治体で働く非正規職員のボーナスを拡充する改正地方自治法が4月に成立し、期末手当に加え、2024年度から勤勉手当も支給できるようになったが、改正法は地方自治を尊重する観点から、支給するかどうかの判断は各自治体に委ねている。処遇改善を図るためにも、勤勉手当を支給していくべきではないか。		
2. 「子ども政策を政治のど真ん中に据えた社会」の実現をめざして	1) 「こども基本法」が昨年成立し、4月には子ども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が発足している。「こども基本法」は「子どもの社会参画の機会確保」や「子どもの意見の尊重」を基本理念としており、その実現のためには当事者である子どもや若者が意見を表明し、村の政策に反映できる仕組みが大切になると考えるが現在実施している子ども議会の拡充や新たな取り組みが必要ではないか。		
3. 災害時の避難所の生活環境対策を求めて	1) 指定されている各避難所の耐震性能はどうか。 2) 水や食料、医薬品など災害備蓄品の備えはどうか。 3) 津波から避難する場合、自分が住んでいる場所の標高に応じて避難方法は変わることになるが、集落内の標高と発生する津波の集落ごとの高さを正確に把握して、個別避難計画を立案していくべきではないか。 4) 授乳や着替え、洗濯、トイレの安全、生理用品配布など女性の視点による避難所運営が求められるがその対策は。 5) ペット同行避難について、「ガイドラインは作成済み。分かりやすくして完成次第、配布する」としているが、配布とペット同行可の避難所開設はいつになるのか。		
4. 小学校のあり方にもなう住宅制度の柔軟な運用を求めて	1) 村が示す各小学校存続という方針の実現のためには児童の確保が必須であると考えます。児童がいる世帯が現れ、入居できる住宅があったとしても公募であるため、移住を決意できないという事例が発生しているが、村長の特認制度により、優先的に入居させることはできないか。		

No.	4	重信 安男		
質問事項			要旨	
	1.	大和浜埋立ゴルフ場 休憩施設への要望について	<p>昨年からパークゴルフ場の設置が完了し、村内のゴルフファンには喜ばしく村政には感謝をしておられます。</p> <p>1) 休憩施設の設置・高齢者への憩いの場は出来ないのか。</p>	
	2.	大和石・オヤゴへの観光スポット推進について		<p>1) 新規、観光名所として大和石・オヤゴまでの間、遊歩道・サイクリングロードとして整備等はできないのか。</p>